

週報

【2022/3 第1例会】

例会日: 毎週金曜日
 例会場: 碧海信用金庫本店3F
 安城市御幸本町15-1
 TEL: 0566-75-8866
 FAX: 0566-74-5678
 Email: anjo-rc19580206@katch.ne.jp
 HP: http://www.anjo-rc.org

第3092回例会

2022年3月4日(金) 12:30~13:30
 司会者: 野田 敏男君 ソング:「君が代」「奉仕の理想」
 ニコボックス委員会: 深津 吉彦君
 親睦活動委員会: 鶴田 香也乃さん
 ゲスト及びビジター:
 アイカ・マニックサリさん・リー・カーマンさん 米山奨学生
 松田理恵子様 中部経済新聞社 水谷 菜穂)様 安城ホームニュース
 湯前 宏幸様 (株)キャッチネットワーク 加藤 弘様 功労会員

2021-22年度: RIテーマ
 「SERVE TO CHANGE LIVES 奉仕しようみんなの人生を豊かにするために」
 安城ロータリークラブ会長方針:
 「アットホーム ロータリー! ~奉仕を通してロータリーを楽しもう~」

- 会長: 石川 義典
- 幹事: 辻 隆士
- クラブ会報: 山口雄史・兵藤幸男・竹内通裕
- 創立日: S33年1月10日
- RI加盟認証日: S33年2月6日



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

■ 会長挨拶

石川 義典会長



【本日のセレモニー】

- * 米山奨学金授与
- * 次年度地区出向者への委嘱状

■ 出席報告

沓名 一樹君

会員	54名
出席義務者	43名
出席	41名
欠席	8名
出席免除者の出席	
出席率	87.00%

■ 幹事報告

市川 護副幹事

1. 本日例会終了後、次年度理事会を行います。
2. 下半期会費・IM登録料他、振込入金のない方は早急に宜しくお願い致します。
3. 2/19(土)開催の西三河分区分IMの記念品をまだもらっていない方は、一袋ずつお持ち帰りください。また先日のIMにおきまして、碧南RCより花の種をもらいましたのでほしい方はお持ち帰りください。
4. **まん延防止等重点措置延長により、3月の例会を変更いたしますので、配布しました出欠表の提出をお願いします。**
*** 3/11(金)リモート例会 * 3/18(金)休会 * 3/25(金)夜間例会(二次会あり)**
5. 3/11(金)リモート例会の資料を配布いたします。(ドラえもんファイル)来週のリモート例会時に準備して参加ください。
6. **4/1(金) (株)メタルヒートにて行います職場例会でのZOOM配信は行いません。**
7. 4/17(日)地区研修協議会が開催されます。出席義務の方には案内を配布いたしました。早急に登録ください。出席義務ではない方で、参加をされたい方は事務局まで申し出てください。
8. 新会員候補者をご案内します。異議のある方は7日以内に理事会に申し出てください。
9. 今月号の月信を配布いたします。
10. **ガバナー輩出クラブとしてWFFをバックアップして頂く為に、地区出向者・地区スタッフの方はもちろん、全会員にWFFへの広告協賛を宜しくお願い致します。**
11. 次年度地区出向者への委嘱状が届いております。
12. 名古屋和合RC・名古屋東山RC主催のコンサートのご案内を配布いたしました。
13. 3/16ゴルフコンペ・4/8お花見例会の登録料の集金をいたします。
14. ロータリークラブ名や会員個人名等を騙った不審なメールが配信されているという情報が、複数ガバナー事務所へ届いております。
 (クラブ名・個人名を騙り、全く違うアドレスから発信されています)
 個人情報の流出やコンピュータウイルス感染に遭わないためにも、不審なメールと思われる場合は、メール内のリンク(アドレス)や、添付ファイルは開かれませぬようお願いいたします。
15. 3月のロータリーレートは、1ドル=116円です。
16. ゴルフ部会より
 4/27(水)第5回安城RCゴルフコンペ及び西尾KIRARARC親睦合同ゴルフコンペを行います。



🌸 今月のお祝い

会員誕生日	5名
ご主人・ご婦人誕生日	9名
結婚記念日	9組

◆ 米山奨学生卓話

テーマ 「米山奨学生として学んだこと&安城ロータリークラブ補助金事業報告」

卓話者 アイカ・マニックスアリさん



米山記念奨学生としての最後の卓話

米山記念奨学生
アイカ マニックスアリ

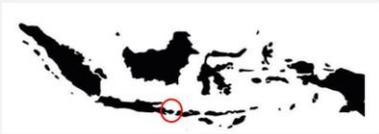
概要

安城ロータリークラブ補助金事業

米山記念奨学生として学んだこと

安城ロータリークラブ補助金事業

1. バリ日本語補習授業校での地区補助金事業
2. バリ・タマンロータリークラブとのグローバル補助金事業の進捗状況



バリ日本語補習授業校の紹介

- ・バリ日本語補習授業校は日本人や日本にルーツがある子供たちが、バリの現地校で勉強が終わったあと、日本の教科書を使用し、日本語や日本文化等を学ぶ場である。
- ・日本政府より認められた在外教育施設である。
- ・教育理念として「世界の懸け橋となる、国際的視野を持った人間の育成」を掲げている。



バリ日本語補習授業校の教育課題

- ・ICT環境(コンピューターやインターネットなどを活用した教育)の整備と視聴覚教材の整備が進んでいない。
- ・教科書を読み進めていってもどこを読んでいるのかわからなくなる子がいる。



視聴覚教材を活用した授業のメリット

- ・書画カメラを活用することで、教師が今読んでいるところを指でなぞり、拡大することができる。
- ・子どもたちのノートや作品をクラスで共有することができる。
- ・パソコンやタブレットと接続することで、調べ学習やプレゼンテーションなどにも利用でき、教室内で日本や世界中の人たちと交流も可能になる。



寄付内容

- ・テレビ 60インチ 4台
- ・テレビスタンド 4台
- ・書画カメラ 4台



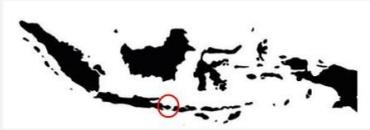
本校の授業内容が理解できず、途中退学していった子どもたちもいます。テレビ、書画カメラの設置で、子ども達が楽しみながら学び、日本語能力をはじめとする生きる力を伸ばして欲しいと考えています。

ーバリ日本語補習授業校 校長 山本典彦ー



安城ロータリークラブ補助金事業

1. バリ日本語補習授業校での地区補助金事業
2. バリ・タマンロータリークラブとのグローバル補助金事業の進捗状況



バリ・タマンロータリークラブとのグローバル補助金事業の目的

- a. どこでも簡単に手が洗えるように、手洗い場を提供する。
- b. 清潔で健康的な生活行動の一環として、手を洗うことの重要性について一般の人々の意識を高めること。
- c. ウイルスやバクテリアの感染によって引き起こされる様々な病気の蔓延を防ぐこと。特に、現在蔓延している社会の脅威となっている新型コロナウイルス(Covid-19)を防ぐこと。



※協力組織覚書(Cooperating organization memorandum of understanding)参照

バリ・タマンロータリークラブとのグローバル補助金事業の内容

- ・インドネシアのバリ島に150基の手洗い場を提供する。
- ・学校、市場、観光地、病院、寺院、教会、モスクなどの礼拝所などに手洗い場が設置される予定。
- ・手洗い場の提供後も、利用され続けていくために、手洗い場を維持する担当者に、トレーニング時に実践的な実習が行われる。
- ・手洗い場を清潔に保つために、ギャニャール県とタバナン県のBPBD(市の災害管理を執行する非政府機関)の衛生課の担当者にもトレーニングを実施する。

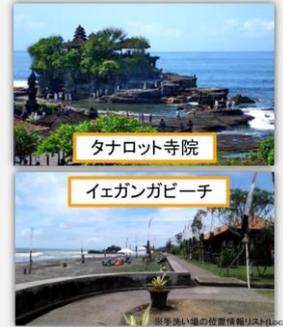
※グローバルグラントのレビュー(Review of GG2229872)参照



バリ島東部エリア



バリ島西部エリア



1月～2月の進捗状況 (グローバルグラントのレビュー)

各手洗い場について

- ・手洗い場の正確な位置情報
- ・設置後、手洗い場の石鹸や洗剤の供給、補充の担当
- ・常設清掃員および管理人の特定
- ・メンテナンススタッフの特定
- ・使用される水源の特定

ロータリアンの参加について

- ・ロータリアン会員が事業の実施と成果の監視
- ・バリ・タマンロータリークラブのメンバーが施設を訪問した際に、すべての施設がうまく機能していることを確認する

※グローバルグラントのレビュー(Review of GG2229872)参照

バリ島の現在の新型コロナウイルスの状況

- ・感染状況：2月25日に確認された新型コロナウイルスの感染者は540万人である(2月25日配信 ジャカartaの新聞 インドネシアの邦字新聞より)。
- ・生活状況：2月7日にバリ州の活動制限がレベル2からレベル3に引き上げられた(2月8日配信 在インドネシア日本国大使館より)。それに伴い、学校は対面授業からオンライン授業に切り替わった。



バリ日本語補習授業校は2月4日から対面授業からオンライン授業に切り替わった。

